

平成 28 年度

決 算 報 告 書

第 13 期事業年度

自 平成 28 年 4 月 1 日

至 平成 29 年 3 月 31 日

国立大学法人 高知大学

平成28年度 決算報告書

国立大学法人高知大学
(単位：百万円)

区 分	予算額 (年度計画)	決算額	差額 (決算－予算)	備考
収 入				
運営費交付金	9,658	9,794	136	(注1)
施設整備費補助金	212	204	△ 7	
補助金等収入	161	301	140	(注2)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	56	37	△ 19	
自己収入	19,525	20,079	554	
授業料、入学料及び検定料収入	3,068	3,007	△ 61	(注3)
附属病院収入	16,172	16,665	494	(注4)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	285	406	121	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,552	1,651	100	(注6)
引当金取崩	103	197	94	
長期借入金収入	849	991	142	(注7)
目的積立金取崩	530	614	83	(注8)
計	32,645	33,868	1,223	
支 出				
業 務 費	28,864	29,460	596	(注9)
教育研究経費	13,084	13,066	△ 18	
診療経費	15,781	16,394	614	
施設整備費	1,116	1,232	116	(注10)
補助金等	161	301	140	(注11)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,552	1,618	66	(注12)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	951	940	△ 11	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	-	-	-	
計	32,645	33,552	907	
収入－支出	-	315	315	

(注) 記載金額については、百万円未満を四捨五入して表示しています。

- (注1) 運営費交付金については、予算段階では予定していなかった特殊要因経費等が措置されたことにより、予算額に比して決算額が136百万円多額となっています。
- (注2) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった国等からの補助金の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が140百万円多額となっています。
- (注3) 授業料、入学料及び検定料収入については、予算段階では予定していなかった授業料免除額の増、入学者数の減少により予算額に比して決算額が61百万円少額となっています。
- (注4) 附属病院収入については、手術件数増加による入院診療収益の増及び外来診療収益の増により予算額に比して決算額が494百万円多額となっています。
- (注5) 雑収入については、財産貸付料等の収入増加により、予算額に比して決算額が121百万円多額となっています。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、予算段階では予定していなかった共同研究収入及び寄附金収入の増加等により予算額に比して決算額が100百万円多額となっています。なお、前年度以前における繰越額を今年度に支出した4百万円を含めて計上しています。
- (注7) 長期借入金収入については、補正予算が認められたことにより新たに借入を実施したため、予算額に比して決算額が142百万円多額となっています。
- (注8) 目的積立金取崩については、手術室拡充に伴い設備機器を更に充実させたことにより予算額に比して決算額が83百万円多額となっています。
- (注9) 業務費については、予算段階では予定していなかった退職手当の増加、(注4)及び(注8)等の理由により、予算額に比して決算額が596百万円多額となっています。
- (注10) 施設整備費については、(注7)の理由により予算額に比して決算額が116百万円多額となっています。
- (注11) 補助金等については、(注2)の理由により予算額に比して決算額が140百万円多額となっています。
- (注12) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注6)の理由により予算に比して決算額が66百万円多額となっています。なお、前年度以前における繰越額を今年度に支出した4百万円を含めて計上しています。